

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

2023 年 6 月 15 日(木)15:30～17:00 懇談会

1. 挨拶

— 吉田 恵司 (館長) —

2. ニュースリリース

●みんなの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 園田 直子 (議長) —

3. コレクション展示「ハンターのみた地球」

[詳しくはこちら](#)

本館教授の池谷和信が世界を巡り、アフリカのサバンナ、熱帯や温帯の森林、そして極北の海に住む現地のハンターたちに自ら弟子入りすることで得られたさまざまな狩猟の技術や知識、各地の狩猟場面を撮影した写真や映像を展示します。

会 期：2023 年 7 月 6 日 (木) ～ 8 月 8 日 (火)

会 場：国立民族学博物館 本館企画展示場の一部

観覧料：一般 580 円 (490 円)、

大学生 250 円 (200 円)、高校生以下 無料

※ () は 20 名以上の団体料金／リピーターは団体料金を適用

※本館展示もご覧いただけます

主 催：国立民族学博物館



カラハリ砂漠の弓矢ハンター

— 池谷 和信 (人類文明誌研究部 教授) —

4. 最新の研究紹介

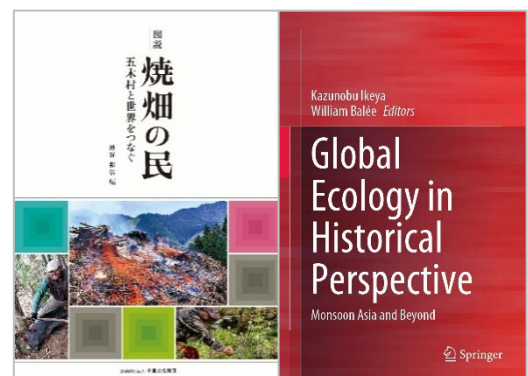
[詳しくはこちら](#)

『図説 焼畑の民 —五木村と世界をつなぐ—』

(池谷和信 (編) / 千里文化財団)

『Global Ecology in Historical Perspective Monsoon Asia and Beyond』

(Kazunobu Ikeya, William Balée (Editors) / Springer)

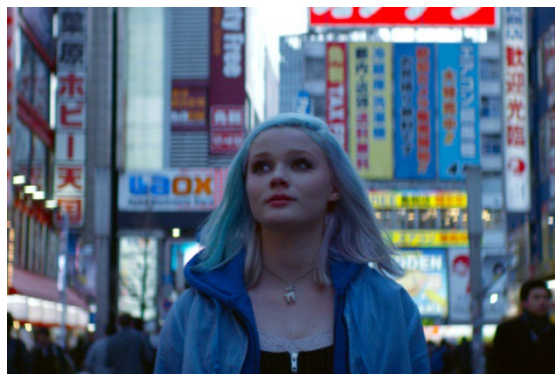


— 池谷 和信 (人類文明誌研究部 教授) —

5. みんなく映画会「HARAJUKU 原宿」

[詳しくはこちら](#)

日本のポップカルチャーの影響を受け、日本へ逃避をはかろうとするノルウェーの少女のストーリー。クリスマスを目前に、少女を取り巻く環境が一変します。彼女は、憧れの日本にたどり着けるのでしょうか。彼女の幸せはどこにあるのでしょうか。日本と北欧の社会や文化についても、考えてみましょう。



©Maipo Film

- 日 時：2023年7月29日（土）
13：30～16：15（開場13：00）
会 場：国立民族学博物館
みんなくインテリジェントホール（講堂）
定 員：350名（事前申込制（本人を含む2名まで）、先着順）
参加費：要展示観覧券（イベント参加費は不要）
司 会：宮前知佐子（本館 助教）
解 説：安倍オースタッド玲子（オスロ大学 教授）、エイリーク・スヴェンソン（映画監督）
※ともにオンライン登壇

— 宮前 知佐子（人類基礎理論研究部 助教） —

6. 公開シンポジウム

「大エジプト博物館のいま——ファラオの至宝をまもる 2023」

[詳しくはこちら](#)

開館に向けて準備が大詰めを迎えている大エジプト博物館に対して、日本の国際協力機構や民博はさまざまな支援をおこなってきました。大エジプト博物館の現状と魅力を語り、その社会的な役割や未来について考えます。

- 日 時：2023年8月5日（土）13：30～16：45（開場12：30）
会 場：国立民族学博物館
みんなくインテリジェントホール（講堂）
定 員：350名（事前申込制、先着順）
参加費：無料
※オンライン（ライブ配信）あり 300名

— 末森 薫（人類基礎理論研究部 准教授） —



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報・IR係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp